



平成 23 年 11 月 7 日

各 位

会社名 株式会社日本触媒
 代表者名 代表取締役社長 池田 全徳
 (コード番号 4114 東証・大証 各第 1 部)
 問合せ先 総務部長 和田 輝久
 (TEL 06-6223-9111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 11 月 7 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 6 日に公表しました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の通期業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、平成 24 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）業績については、本日公表しました「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」もご参照下さい。

● 業績予想の修正について

1. 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回(平成 23 年 5 月 6 日) 発表予想(A)	百万円 320,000	百万円 23,000	百万円 25,000	百万円 16,500	円 銭 81.28
今回修正予想(B)	320,000	31,000	33,000	21,500	105.91
増減額(B-A)	—	8,000	8,000	5,000	
増減率(%)	—	34.8	32.0	30.3	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	288,345	29,813	30,955	21,119	110.30

(ご参考) 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間連結業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回(平成 23 年 7 月 25 日) 発表予想(A)	百万円 165,000	百万円 16,500	百万円 18,000	百万円 12,000	円 銭 59.11
今回発表実績(B)	163,919	18,086	18,556	12,274	60.46
増減額(B-A)	△1,081	1,586	556	274	
増減率(%)	△0.7	9.6	3.1	2.3	
(ご参考)前期第2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	138,109	13,458	13,392	7,487	41.23

2. 平成 24 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回(平成 23 年 5 月 6 日) 発表予想(A)	百万円 230,000	百万円 16,000	百万円 19,000	百万円 12,500	円 銭 61.57
今回修正予想(B)	230,000	21,500	25,500	16,500	81.28
増減額(B-A)	—	5,500	6,500	4,000	
増減率(%)	—	34.4	34.2	32.0	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	206,389	19,801	22,898	16,342	85.34

(ご参考) 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間個別業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回(平成 23 年 7 月 25 日) 発表予想(A)	百万円 117,000	百万円 11,500	百万円 14,500	百万円 9,500	円 銭 46.80
今回発表実績(B)	116,296	12,750	15,044	10,113	49.82
増減額(B-A)	△704	1,250	544	613	
増減率(%)	△0.6	10.9	3.7	6.5	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	99,449	9,277	11,440	7,573	41.70

・修正の理由 (連結・個別)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績は、当初の計画以上に新興国を中心として需要とサプライチェーンが拡大したことにより、平成 23 年 7 月 25 日の業績予想修正発表時点の予想を上回り、第 2 四半期累計期間として過去最高益となりました。

平成 24 年 3 月期第 3・第 4 四半期は、東日本大震災による電力供給制約の影響や欧州債務危機等による世界経済の減速懸念、さらには原料価格や急激な為替の変動など、依然不透明な状況が続くものと予想されますが、第 2 四半期累計期間の業績が過去最高益となったことなどにより、平成 24 年 3 月期の業績予想数値は上記のとおり増加する見込みです。

以 上

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。